

本カタログに掲載している製品内容は、部品としての品質範囲です。この部品を使用した最終製品の機能・性能・安全を保証するものではありません。

## ソフト自動閉止機構付スライドドア SRW型（一般住宅室内専用）



写真は右引きです。

扉幅	550mm (扉1枚当たり) ※ <sup>1</sup>
扉厚	28.4~30mm
扉質量	30kg以下 (扉1枚当たり) ※ <sup>1</sup>
製品仕様	□ 2枚扉仕様 (天井付け)

※<sup>1</sup> 扉サイズは扉質量を優先して決めてください。

扉が運動するため、片引き扉より有効開口が広く取れ（1035mm）、車イスの方でも使いやすい自動閉止機構付の引戸金物。

### ■特長

- お子様からお年寄りまで、容易に開閉ができる自動閉止機構付の引戸金物です。
- 高精度ベアリング付きの上ローラーと、ガイドローラーによる3点支持機構によりスムーズで静かに開閉します。
- 自動的に閉まるスプリング方式を採用しています。内蔵の巻きバネにより、引戸を離すと自動的にゆっくり閉まります。
- 扉の閉まる手前で油圧ブレーキが作動する、安全なスピード調節機構付きです。さらに、静かに閉まるため扉の跳ね返りもありません。
- 扉の脱落を防止する脱輪防止補助ローラー一付です。
- 上吊りのため、床にはレールがないため、ゴミやほこりがたまりません。

### ■施工上の注意

- 指定寸法、仕様、各部の水平、垂直を必ずお守りください。故障や本来の動きに影響が出る恐れがあります。
- 一般住宅の室内用扉としてお使いください。他の用途へのご使用はおやめください。

### ■使用上の注意

- 扉の開閉は静かに行ってください。乱暴に扱うと扉が破損したり、脱落する恐れがあります。
- 扉にぶつかったり、もたれたりしないでください。扉が破損したり、脱落する恐れがあります。
- ストープなどの熱源を近づけないでください。扉が反り、製品本来の動きを妨げる恐れがあります。

### ■扉の高さ・左右の傾き調整



引戸ユニットA(3・4)、引戸ユニットB(5・6)のねじを緩めると扉の高さ、左右の傾きを調整できます。(調整可能範囲-6mm~0mm)

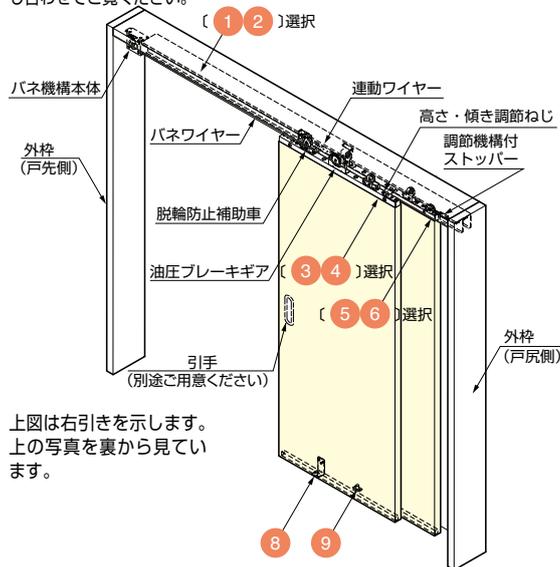
### ■ストッパーの調整



上レール(1・2)扉を戸尻側に収納した際(全開時)に保持する機構です。キャッチの保持力を調整できます。

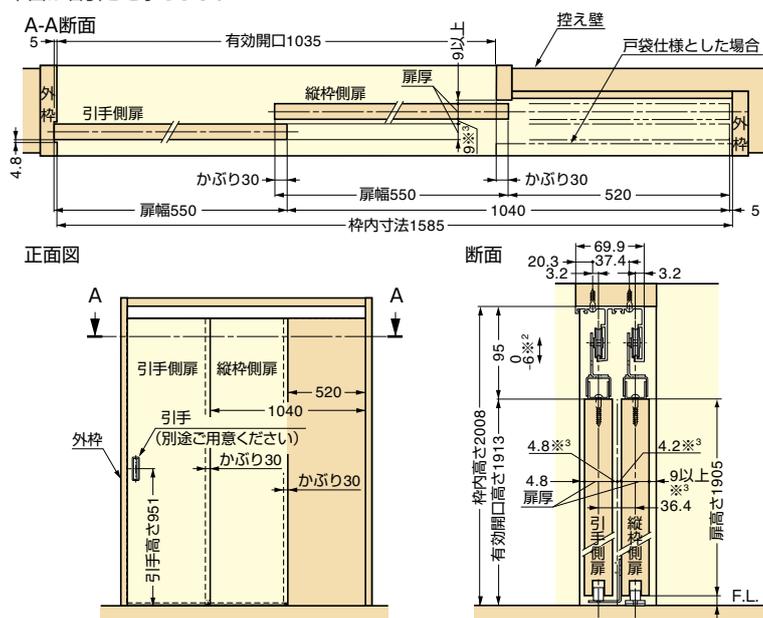
### ■納まり寸法例

丸番号は部品番号です。右ページの部品表と照らし合わせてご覧ください。



上図は右引きを示します。上の写真を裏から見ています。

下図は右引きを示します。

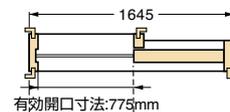


※<sup>3</sup> 上図は、扉厚が28.4mmの場合の寸法です。扉を厚くすると引手側扉と縦枠側扉の隙間寸法は少なくなります。掘込引手の出寸法にご注意ください。

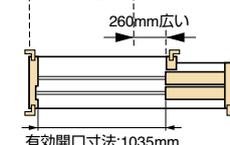
### 有効開口比較(当社比)

通常の片引き扉と比べて、開閉スペースを必要としないため、同じ開口でも有効開口寸法は260mm広くなり、空間を有効に活用できます。

片引き扉



2連動片引き扉



※<sup>2</sup> 扉の高さは-6mmから0mmの範囲で調整可能。